

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	合成構造規準国際標準化検討小委員会	主 査 名：藤本利昭 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：倉本 洋
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>今後の設計規準改定に際し、国際標準規格として評価される規準作成のための資料を作成することを目的とする。</p> <p>初年度：各国規準ならび国内規準の整理ならびに分析を行う。</p> <p>2 年度：各規準と本会の規準との比較検討を行う。</p> <p>3 年度：建築学会大会における PD の企画及び実施。</p> <p>4 年度：最新の各国規準や国内規準を紹介した冊子の作成を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：藤本利昭 (日本大学) 幹事：堺純一 (福岡大学), 松井智哉 (豊橋技術科学大学) 委員：河野昭彦 (九州大学), 北野敦則 (前橋工科大学), 城戸將江 (北九州市立大学), 貞末和史 (広島工業大学), 田中照久 (福岡大学), 林和宏 (豊橋技術科学大学), 福田孝晴 (鹿島建設), 藤永隆 (神戸大学), 松尾真太郎 (九州大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：合成構造の国際化に向けて <span style="float: right;">参加者数 122名</span> 『構造部門(SCCS)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の予定通り、大会において「合成構造の国際化に向けて」というタイトルで PD を企画、開催した。 2. PD では資料も完売し、国際化に向けた有益な議論ができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし